

講演

「激動の時代の日本の針路」

世界では、ウクライナ戦争やイスラエルのガザ侵攻など戦火が絶えません。「中国脅威」を口実に軍備の拡大や戦時体制に向けた監視・統制システムを強化する法制化が進んでいます。二度の世界大戦の教訓から得た、戦争の違法化や人権尊重の理念は否定されつつあります。また、トランプ関税により、世界経済はより不透明になっています。この激動の時代、戦争を回避する視点は何か、西谷さんから話を聞きます。

西谷 修さん

1950年豊橋生まれ。時習館高校、東京大学法学部卒業、東京都立大学フランス文学科修士課程修了。フランス思想・哲学者。明治学院大学教授、東京外国語大学大学院教授、立教大学大学院特任教授を歴任、東京外国語大学名誉教授。（社）日本社会連帯機構 理事。20世紀フランス文学・思想の研究をベースにグローバルスタディーズ、戦争論、世界史論、協同組合論など広く論じる。著書に『戦争論』（講談社学術文庫、1998年）、『〈テロル〉との戦争』増補新版（以文社、2006年）、『戦争とは何だろうか』（ちくまプリマー新書、2016年）、『アメリカ 異形の制度空間（講談社選書メチエ）』（講談社選書メチエ、2016年）、『いま、「非戦」を掲げる ー西谷修対談集ー』（青土社2017年）、『NHK「100分de名著」ブックス ロジェ・カイヨワ 戦争論：文明という果てしない暴力』（NHK出版2024年）、共編著『沖縄/暴力論』（未来社 2008年）他。ブログ <https://fushinohito.asablo.jp/blog/>



6月15日

13:45～ 参加費：800円

東別院会館ホール

地下鉄「東別院駅」4番出口より徒歩5分

※ZOOM同時開催です。

「ZOOM参加申し込み」はこちらのQRコードからお申し込みください



憲法をくらしと政治にいかす
改憲NO！あいち総がかり行動

連絡先：名古屋共同法律事務所

☎052-262-7061/090-5876-5469

Twitter: https://twitter.com/aichi_sougagari

Facebook: <https://www.facebook.com/kaikennoaichisougakari/>

